

PRESS RELEASE

報道関係各位

2023年7月10日

株式会社新興出版社啓林館

啓林館と EnglishCentral が教室の授業を DX する 革新的なデジタル教材の共同開発を開始

株式会社新興出版社啓林館（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長 佐藤 諭史、以下、新興出版社啓林館）と株式会社 EnglishCentral Japan（本社：東京都台東区、代表取締役社長：松村 弘典、以下、イングリッシュセントラル）が連携し、教室の授業を DX する革新的な小学校英語デジタル教材を共同開発します。



市場の変化に対応した先進的な教育ソリューションの提供

新興出版社啓林館とオンライン英語学習プラットフォーム「イングリッシュセントラル」は、革新的な小学校英語デジタル教材を共同開発することを発表しました。この取り組みでは、一般的な児童向けの個別学習教材だけでなく、それを使ってどの様に授業を運営してゆくのかという指導者用デジタル教材とセットで開発を行います。この連携により、適切な教職員の指導のもと、学習者は豊富な教材と最先端の学習ツールを組み合わせることで、より効果的かつ魅力的な英語学習体験を享受することができ、教師は児童一人一人の個性やがんばりを可視化することができます。

デジタル教材の特徴とメリット

新興出版社啓林館の小学校英語デジタル教科書は、イングリッシュセントラルの提供する教材を併用することで、従来の紙の教科書に比べてよりインタラクティブな学習環境で、児童が自分のペースで学習に取り組めるように設計しています。豊富な映像や音声素材を活用し、生き生きとした授業を実現しています。さらに、教師が児童の学習進捗状況をリアルタイムで把握できるため、個別のサポートが可能で、より一層の教育の質の向上と教師の負担軽減の両立も図れます。

イングリッシュセントラルとの連携による学習体験の強化

新興出版社啓林館は、オンライン英語学習プラットフォーム「イングリッシュセントラル」との連携を通じて、学習者にさらなる学習体験の幅を提供します。イングリッシュセントラルには、正確な発音練習、リスニング力の向上、実際の英語コミュニケーションのスキルの習得をサポートするために開発された最先端のツールが収録されています。このツールとの連携により、学習者はデジタル教科書の中で学習した内容を、更に発展的に学ぶことができ、「英語が話すことが好きになる児童」を育むことができることをお約束します。

1 見る

教科書のQRコンテンツと同じ動画を使用。

- 字幕のオン、オフ。 ●スロー再生。
- 単語の意味表示、音声再生。



2 学ぶ

- 動画に出てくる単語を、4択で選ぶ(タイピングで答えることも可能)。
- 間違えた単語は、単語帳に自動登録。



3 話す

AIが発音を評価。

- うまく読めていない箇所を確認
- 自分の発音と動画音声を聞き比べて、もう一度発話してみる。



さらに!

チャット機能では、
ペアワークの準備(練習)が
できる!



【啓林館とイングリッシュセントラルの共同声明】

新興出版社啓林館と EnglishCentral Japan は、共同開発した小学校英語デジタル教材を通じて、学習者の英語力向上とグローバル人材育成に貢献することを目指します。両社は、デジタル教科書とオンライン学習ツールの組み合わせにより、魅力的で効果的な英語学習環境を提供することで、教育現場のニーズに応え、学習者の成果を最大限に引き出します。

◆ 「株式会社新興出版社啓林館」について

株式会社新興出版社啓林館は、小学校・中学校・高等学校の教科書・教材、児童図書、ICT 教材などを制作・販売し、学校現場をサポートしている出版社です。「新興出版社」「啓林館」「文研出版」3つのブランド名で子どもたちの未来を創造する教材を提供しています。

当社が目指すビジョンは、「人間教育、人類文化の向上に寄与し、楽しく豊かな社会の実現をめざす」です。子どもたちの学びによる知の力を結集し、楽しく豊かな持続可能な社会の実現を目指してまいります。

◆ 株式会社 EnglishCentral Japan について

『EnglishCentral』は、英語学習の基本である「聞く」「読む」「話す」が効果的に学習できるよう、教育学、脳科学、音声科学など最先端の研究をもとに Google 社の投資子会社である Google Ventures 社の投資を受けて、アメリカで設立された会社で、2万本を超える動画コンテンツとオンライン英会話を組み合わせた数少ない総合英語学習サービスを提供しています。グーグルのグループ会社として培った技術と音声認識テクノロジーによる発音診断により日本人が苦手意識を持つ発音練習を効果的にサポートします。日本国内では、現在 400 以上の学校等教育機関で利用されており、ユーザー数は世界中で 800 万人を越えます。2017 年から高校デジタル教材としても日本全国で利用が開始されているほか、2018 年からは学習管理システム (LMS) の「Classi」および「まなびポケット」の公式英語学習コンテンツとしての利用が進んでいます。

◆ EnglishCentral 公式アカウント

EnglishCentral 学習サイト：<https://ja.englishcentral.com/>

ソリューションサイト：<https://solutions.englishcentral.com/ja/homepage-ja/>

YouTube：<https://www.youtube.com/user/EnglishCentralJapan/featured>

Twitter：<https://twitter.com/englishcentralj?lang=en> Facebook

：<https://www.facebook.com/EnglishCentralJapan/>

【本プレスリリースに関する問い合わせ先】

株式会社新興出版社啓林館 学校事業企画部

URL：<https://www.shinko-keirin.co.jp/>

Email：eihon@shinko-keirin.co.jp